

令和4年度 長野県フェンシング協会 事業報告

令和4年度事業を次のとおり実施しました。

今年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けた年となりましたが、様々な感染症対策を講じて、箕輪町開催の全国大会全国カデエペ・ジュニアエペ大会、もみじカップを開催することができました。過去最多（516名）の参加となり、スポーツが再び盛り上がることを実感した1年となりました。

1 競技力向上事業の推進

(1) 国体選手強化事業

第43回北信越国民体育大会（福井県開催）は、5年ぶり少年男女のアベック優勝を果たすことができました。

（国民体育大会は、2024佐賀県開催から国民スポーツ大会へ名称変更します。コロナの影響を受けた2020鹿児島国体のみ延期され、2023特別国体として実施されます。）

(2) 2028長野国民スポーツ大会にむけての競技力向上事業【県予算：2,585千円】

近年、県の目標とする2028長野国スポでの天皇杯獲得に向けて、県選手強化費が増加されています。これにより県外ポイント大会など各主要大会へ積極的に選手派遣(支援)を実施しました。

(3) 競技力向上事業（業務委託）【箕輪町予算：438千円】

令和4年9月と令和5年3月の2回、元オリンピック日本代表監督など県外有力コーチの継続的な指導を受けました。（4年目）

① 強化合宿

			県内関係者数
8月14～15日	国体強化合宿	箕輪町町民体育館	参加者 20名

② 強化練習会

9月3～4日	箕輪町全国大会前のエペ実技強化練習会	参加者 18名
3月18～19日	エペ・フルーレ・サーブル実技	参加者 35名

③ 指導者講習会

9月17日	指導者対象の審判講習会	参加者 15名
-------	-------------	---------

④ 県内試合

		のべ246名出場
4月29日	第77回国体長野県予選会	28名
5月7～8日	第49回長野県選手権大会	51名
6月4～5日	長野県高等学校総合体育大会	23名
6月4～5日	第19回長野県少年大会（中学生の部）	24名
10月8日	第14回全国カデ・エペフェンシング選手権大会	16名
10月9日	第9回全国ジュニア・エペフェンシング選手権大会	4名

10月10日	第16回みのわもみじカップフェンシング大会	24名
11月19日	長野県高等学校新人大会	20名
11月19日	第19回長野県少年大会（小学生の部）	25名
11月20日	長野県JOCジュニアオリンピックカップ予選会	31名

⑤ 県外試合（主なもの）

のべ231名出場

4月29～5月1日	第23回東日本少年大会	東京都世田谷区	13名
5月3～5日	第40回大垣市大垣フルーレ杯	岐阜県大垣市	13名
6月11～12日	第60回中日本フェンシング選手権大会	愛知県知多市	17名
6月18～19日	北信越高等学校総合体育大会	福井県越前市	15名
7月10日	第75回全日本北信越ブロック予選	新潟県新潟市	22名
7月22～24日	第8回全国中学生選手権大会	東京都世田谷区	17名
8月4～8日	全国高等学校総合体育大会	香川県高松市	15名
8月20～21日	第43回北信越国民体育大会	福井県越前市	13名
9月3～4日	第8回全国小学生選手権大会	三重県津市	11名
9月8～10日	第75回全日本選手権大会（個人戦）	東京都世田谷区	10名
10月1～5日	第77回国民体育大会	三重県津市	13名
12月16～20日	第75回全日本選手権大会（団体戦）	鹿児島県垂水市	3名
1月5～8日	第30回JOCジュニアオリンピックカップ	東京都世田谷区	35名
1月21～22日	北信越高等学校新人大会	長野県箕輪町	24名
3月24～26日	全国高等学校選抜大会	長崎県島原市	10名

2 ジュニア競技力向上事業の推進

・ジュニア強化拠点クラブ指定事業【県予算：1,786千円】

【重点強化拠点3件：伊那北高校・箕輪中学校・長野ジュニアFC】

【強化拠点2件：箕輪進修高校・南箕輪わくわくC】

次の世代を担う素質のある選手を早期に発掘し育成するため、強化拠点を指定しました。
なお、令和4年度から拠点クラブ費の支給が始まり、各クラブで活用しました。

3 底辺拡大・普及活動について

・箕輪町こどもスポーツ体験教室で2回、箕輪北小学校クラブ活動で2回、松本山雅SC南信「ちびっこスポーツ教室」やイベントで3回、計7回スマートフェンシング※を用いて体験の機会を提供し、フェンシングの楽しさを伝え、PR活動を行いました。

※スマートフェンシング：剣に見立てたウレタン製の棒を用いて、相手の着衣（有効面）に先に接触すれば得点できるフェンシング体験セット

・フェンシング小学生クラブの体験チラシを箕輪町の小学校5校と伊那市の小学校15校（約5,000枚）に配布しPRを行いました。

4 2028長野国民スポーツ大会開催に向けて

- ・2020/11/18開催の第82回国体・第27回全障ス長野県準備委員会第5回常任委員会にて、競技会場地を箕輪町に内定され、2022/7/15に日本協会の正規視察を受けました。
- ・会場施設については、箕輪町社会体育館（5面）・中学校体育館（3面）で調整しましたが、2028年までに規模や種目変更などの国体改革が間に合わない見込みも示され、現在の大会方式で複数会場運営するには、6面と4面の設置（計10面）が必要となりました。
- ・箕輪町は、町民体育館（武道館含む）に6面設置できるよう増築を含めた改修を行い（社会体育館は現状施設のまま）、2会場開催にむけて施設整備を行います。
- ・2020/12/18付の県準備委員会通知により変更。
大会名称等は、国民スポーツ大会（略称「国スポ」）。準備委員会名称は、第82回国民スポーツ大会長野県準備委員会
2023/2/9の県準備委員会により、会場は【箕輪町社会体育館】から【箕輪町町民体育館・箕輪町社会体育館】の2会場へ変更します。
- ・第82回国民スポーツ大会箕輪町実行委員会の2024年夏期の立ち上げに向けて、2023年度に箕輪町文化スポーツ課内に箕輪町国スポ準備室を設置しました。

5 その他

1) 各種大会の上位入賞結果

- | | | |
|------------------------|------------------------|----------|
| ・北信越高校総体 | 男子フルーレ個人2位 | 有賀 尚迪さん |
| | 男子フルーレ個人3位 | 小池 悠太郎さん |
| | 女子サーブル個人優勝 | 五味 恋菜さん |
| | 男子フルーレ団体優勝 | 伊那北高校 |
| ・全国中学生大会 | 男子エペ個人優勝 | 埋橋 匠さん |
| | （※個人・団体において長野県初） | |
| | 男子団体5位 | 箕輪中学校 |
| ・北信越国民体育大会 | 少年男子優勝、少年女子優勝 | |
| | （※5年ぶりアベック優勝にて栃木国体へ出場） | |
| ・全国カデ・エペ選手権大会（箕輪町開催） | 男子個人3位 | 小池 悠太郎さん |
| ・全国ジュニア・エペ選手権大会（箕輪町開催） | 男子個人2位 | 杉岡 瑞基さん |
| ・みのわもみじカップ大会 | ミニムの部女子優勝 | 春田 心音さん |

- 2) 長野県出身者の杉岡瑞基（すぎおか みずき）さんが2022-23ジュニア国内ランキング4位でジュニア（U20）男子エペ日本代表となり、当協会から激励金をお渡ししました。
- アジアジュニア選手権大会（2023/3、ウズベキスタン国タシケント市）23位
世界ジュニア選手権大会（2023/4、ブルガリア国プロヴディフ市）105位
南箕輪村出身、20歳、右利き
南箕輪わくわく→長野ジュニア（南箕輪中）→山口県岩国工業高校→法政大学2年